

報道各位

新潟市危機管理防災局防災課

大澤昭一さんの著書「待って探して五十年 仏像とともに消えた弟」の  
新潟市への贈呈について

特定失踪者 大澤孝司さんの兄 大澤昭一さんから、著書（8月15日発刊）を市長と西蒲区の6つの中学校へ贈呈するお申し出をいただきましたので、市長がお受けすることになりました。

日程は下記のとおりですので、取材についてご協力をお願いいたします。

記

- 1 日時 令和7年8月26日（火）16時～
- 2 会場 新潟市役所本館3階秘書課 市長応接室
- 3 来訪者 大澤 昭一さん  
宮崎 直樹さん（大澤孝司と再会を果たす会 副会長）  
富高 由喜さん（フリーアナウンサー）  
土田 真清 市議会議員
- 4 対応者 新潟市長 中原 八一
- 5 著書 別紙のとおり

問い合わせ

新潟市危機管理防災局防災課

担当：高橋、田辺

電話：025-226-1140

51年前、**佐渡**で突然消えた**弟**を探し続ける**兄、闘い**の記録

弟 **大澤孝司**さん(特定失踪者) 兄 **大澤昭一**さん



大澤孝司さん

# 待って探して五十年 仏像とともに消えた弟

8月中旬発売予定

2月大雪が降る日、孝司さんの兄・昭一さんは  
角田山の頂上から北朝鮮に向かって呼びかけた

## 「孝司 元気かー」

大澤孝司さんは新潟県庁の職員。赴任していた佐渡で突然消えました。

それは、**昭和49(1974)年2月24日**のことです。

兄の昭一さんは弟を助けようと活動を始めて20年余り。署名活動、  
政府への働きかけ、警察への調査依頼、アメリカにも飛びました。

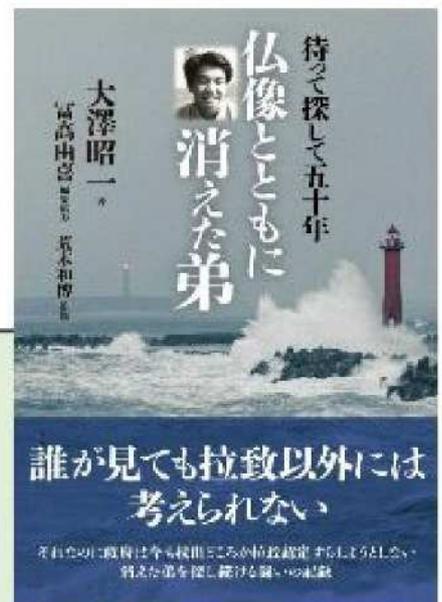
しかし現実には、解決にむけて動かない。

**政府は、拉致であることは確実なのに、  
救出どころか拉致認定すらしない。**

しかし昭一さんは、少しでも前進して欲しいと訴え続けています。

主な内容

弟 大澤孝司を助けたい 関係者にそれぞれの思いを訊く  
孝司の次兄大澤茂樹・妻チヅコの証言  
県農地事務所同僚と大学からの友人が見た失踪の日 他



著者 大澤 昭一

定価 1,650円

(本体1,500円+税10%)

ISBN 9784884718435

装丁 ソフトカバー

判型 四六判 176頁

編集協力: 富高 由喜 拉致問題啓発集会对談進行、司会などに携わる フリーアナウンサー

監修: 荒木 和博 特定失踪者問題調査会代表 拓殖大学海外事情研究所教授

発行 高木書房 116-0013 東京都荒川区西日暮里5-14-4-901

TEL03-5615-2062 FAX03-5615-2064 メールsyoboutakagi@dolphin.ocn.ne.jp